

# 生産・開発 マネジメントコース

10年後、20年後の自社の姿と自社を取り巻く環境変化を見据え、  
技術者から経営者となるべく意識の変革と、自身の信念・軸を確立します。

## コースの特長

### 1 経営視点を知る

第一線で活躍する経営者、専門家など多様な講師との対話、  
討議を通し、経営者に必要な見方・考え方を学びます

### 2 学びを統合し、自身の成長に 結びつける主任講師による指導

経営者としてのものづくりの経営革新を担ってきた主任講師が、  
自身の経験や知見をもとに受講者の成長をサポートします

### 3 他社参加者と交流しながら 自社課題を深掘りする 「個人研究」と「チーム活動」

コース全体を通して自社のものづくり戦略、課題解決策を立案する  
「個人研究」に取り組みます。また「チーム活動」として、設定した未踏  
課題・テーマを設定し、個々の持つ経験や見識を持ち寄り、議論を深め、  
チームとして実践的な施策を描き最終単位で研究成果を発表します



## 期間・日数、定員

2024年7月～2025年3月(全9回・28日間)、定員24名

## 参加料(税込/1名)

法人会員 ￥2,728,000  
法人会員外 ￥3,058,000

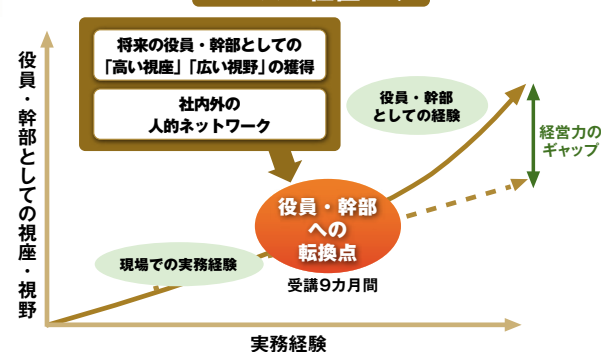
## 主な対象者

- 将来のものづくりの革新を推進する人材として活躍を期待されている経営幹部候補者
- 部門:生産企画、生産技術、生産管理、品質管理、研究開発、SCM戦略など
- 役職:部長、課長、マネージャークラス

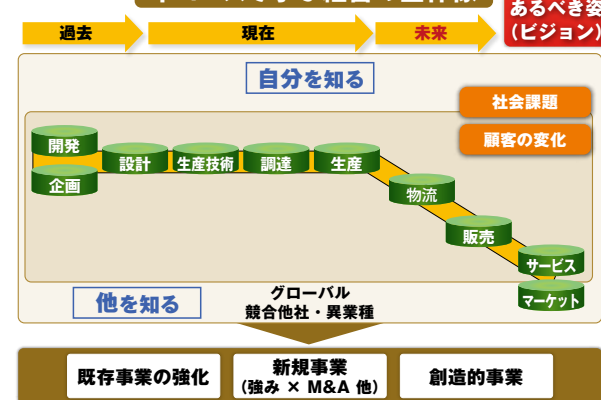
## 過去の参加企業(法人格略、一部、会社名当時)※順不同

- |               |                                   |         |          |         |        |
|---------------|-----------------------------------|---------|----------|---------|--------|
| ・会津オリンパス      | ・オリンパス                            | ・コーセル   | ・東海理化    | ・パナソニック | ・ロート製薬 |
| ・アステラス製薬      | ・花王                               | ・ダイキン工業 | ・トヨタ自動車  | ・フジクラ   | ・ローム浜松 |
| ・NEC(日本電気)    | ・カネカ                              | ・TDK    | ・長野オリンパス | ・本田技研工業 | ・YKK   |
| ・NECプラットフォームズ | ・キャノン                             | ・ダイト    | ・日産自動車   | ・マツダ    |        |
| ・オカムラ         | ・ソニーグローバルマニュファクチャリング<br>&オペレーションズ | ・武田薬品工業 | ・日本軽金属   | ・ヤマハ    |        |
| ・オムロン         |                                   | ・テルモ    | ・日本製薬    | ・横浜ゴム   |        |

## コースの位置づけ



## 本コースで学ぶ経営の全体像



## コース全体概要

3つのテーマに沿って「視座」を高め「視野」を広げていきます



## プログラム概要

プログラム(全9回・28日間)  
1st.ステージ

単位	日程	テーマ	各単位のポイント		
1	2024年 7月 3日間(通い)	<b>経営視点と戦略</b>	自社経営課題分析 自社の経営課題プレゼン	共同テーマ研究 チーム編成・テーマ設定	事前アセスメント(多面観察) 経営者講演 単位レポート
		1)経営の全体像を知る～経営者の視点と自分の視点を比較する～ 2)自社・他社の経営課題の本質にたどりつくために必要な視点 3)多面観察フィードバック			
2	8月 3日間(通い)	<b>経営視点と財務・会計</b>			経営者およびテーマ講演 単位レポート
		1)経営に必要な財務・会計の基本を知る ～競合分析と自社の経営体質を理解し投資戦略を考察する～ 2)生産部門の役割と機能の変化を知る ～過去50年を振り返り、生産部門の未来を考える～			
3	9月 3日間(合宿)	<b>ものづくり戦略</b>			工場視察 テーマ講義 単位レポート
		1)自社のものづくりの強み・弱みとは 2)「開発・設計・生産」までを考慮した「ものづくり戦略」を考察する 3)自社のこれからのものづくり戦略をどう描くか			
4	10月 3日間(通い)	<b>イノベーション</b>			経営者講演 施設訪問 単位レポート
		1)イノベーションの本質と共創を考える ～イノベーションのために自社に必要なことは何か～ 2)スタートアップとの企業連携によるイノベーション推進			
5	11月 5日間(海外合宿) ※前後移動日あり	<b>グローバル視点で描く自社のものづくり戦略①</b>			企業訪問・工場視察 視察・フィールドワーク 単位レポート
		1)政治・経済・経営トレンド 2)グローバル視点で描くものづくりの課題 3)日本・自社のものづくりの強み・弱み、将来戦略			
6	12月 2日間(合宿)	<b>ものづくりの進化</b>			工場視察 単位レポート
		1)最新スマートファクトリーから考えるものづくりの進化 2)製造業における事業の変革～デジタル化がもたらす未来～			
7	2025年 1月 2日間(通い)	<b>グローバル視点で描く自社のものづくり戦略② 海外視察報告会</b>			企業訪問 経営者講演 単位レポート
		1)海外視察を通じての学びとその後の実践 2)日本・自社のものづくりの将来戦略			
8	2月 3日間(通い)	<b>リーダーとしての人間力</b>			企業訪問 経営者講演 リベラルアーツ 単位レポート
		1)次代の経営者にとって必要なマネジメント力、文化的素養、人間力 2)組織を率いるリーダーとして目指す姿 3)リベラルアーツ体験による自己探求			
9	3月 2日間(通い)	<b>リーダーとしての信念</b>			個人プレゼン チーム発表 単位レポート 事後アセスメント(多面観察)
		1)共同テーマ研究 最終報告会 2)リーダーとしての決意表明(個人宣言)			

2nd .ステージ(2025年度)

フォローアップ研修  
2025年未定  
2日間(合宿)

## 修了後の学びと成長の共有

1)自身の決断を振り返る

※日程、プログラム内容は変更になる可能性があります。

## 主な講師陣(敬称略・役職当時)(過去3年実績)

### 主任講師

- 坂爪 裕**  
慶應義塾大学大学院 教授  
経営管理研究科委員長  
ビジネス・スクール校長
- 山根 庸史**  
元 本田技研工業  
専務取締役 生産本部長
- 林 繁雄**  
元 オリンパス  
取締役 専務執行役員 製造部門長

### 経営者およびテーマ講師(順不同)

- 久世 和資**  
旭化成株式会社 取締役 兼 専務執行役員  
デジタルトランスフォーメーション統括  
デジタル共創本部長
- 宮内 孝久**  
神田外語大学 学長/国連UNHCR協会 理事長  
元三菱商事 代表取締役副社長・元横浜市教育委員
- 腰塚 國博**  
元コニカミノルタ株式会社  
取締役常務執行役CTO
- デービッド・アトキンソン**  
株式会社小西美術工芸社 代表取締役社長
- 島津 清彦**  
元スターツビタットハウス株式会社 代表取締役  
株式会社シマーズ 代表取締役

- 二之タ 裕美**  
株式会社東海理化 代表取締役社長
- 宮部 義幸**  
パナソニックホールディングス  
副社長執行役員
- 菫田 清孝**  
マツダ株式会社 代表取締役会長
- 藤本 隆弘**  
早稲田大学 研究院 教授 東京大学 名誉教授  
ものづくり改善ネットワーク代表理事